

大学名 大分大学

表題 研究資金の獲得からアウトリーチまで一気通貫型の研究支援機能を担うURAの取組

大分大学では、大学の研究力強化と産学連携推進を一元的に担う全学組織として令和3年10月に研究マネジメント機構を設置し、同機構のミッションである大学の研究戦略の策定や外部研究資金の獲得・管理等の取組を効果的に推進していくため、令和4年4月に同機構内にURA室を設置した。

URA室は大学全体の研究力強化に向け、部局の枠を越えた企画・調整機能を担っており、主に以下の3つの取組を推進している。

1. 科研費を含む外部資金の獲得実績の向上


科研費セミナーの開催や科研費等の各種の助成金に応募する教員の相談対応・応募書類の添削などの支援を進めており、その結果、科研費については令和5年度から6年度にかけて採択実績の大幅な向上を達成した。

2. 一気通貫型の支援による社会実装の追求

研究成果の社会実装に向けた戦略として、知的財産のライセンスアウトや大学発スタートアップ設立も視野に入れ、研究シーズ発掘・研究資金獲得・知財含む成果の創出・スタートアップ設立まですべてのステップにURAが伴走支援する一気通貫型の活動を推進中である。スタートアップ設立支援については、これまでの成功事例を踏まえて海外への展開も図っており、令和5年度は国内で1件、海外で3件の大学発スタートアップの設立を実現した。

3. 文理横断型研究プロジェクトの企画推進とアウトリーチ支援

大分大学では防災・減災を重点分野のひとつとしており、自然災害時の被災者の健康リスクに関する文理横断型の研究プロジェクトを推進している。URA室では、プロジェクト開始当初よりその運営支援を進め、地域の自治体や企業等と連携した防災をテーマとする公開シンポジウムや展示会を企画・開催して、プロジェクトの研究成果を発信した。

 大分大学研究マネジメント機構

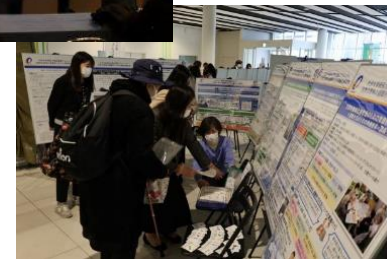
機構長(研究担当理事)

実務統括本部 URA室

産学官連携
推進センター

研究推進センター

研究支援センター



参考URL

・産学官連携センターHP
<https://www.ico.oita-u.ac.jp/>